






①事業実施報告書詳細

事業実施報告書詳細

学校名 浜松市立内野小学校

時数	場所	概要	活動記録	対象者の反応
0.5	校内	○ 教師が撮った写真を提示し、校内のどこにあるかを尋ねる。	どこにあるでしょう。 	教師の撮った写真を見て、興味を持つ。すぐに答えることができた。
1.5	校内	○ デジタルカメラの使い方を学び、グループごとに写真を撮ってくる。	「3階のトイレ！」 みんなも、「どこでしょうクイズ」を作ろう。 	友達が分からないような秘密の場所を写真に撮ってこようと意気揚々と出掛けた。
1	教室	○ デジタルテレビで撮ってきた写真を見せながら、問題を出す。		テレビを使って、すぐにクイズを出すことにより、興味を持続することができた。
2	学区内	○ グループに分かれて、地域の珍しい物を探し、写真に撮る。	 	ふだん通っていても気づかないもの、珍しいものを写した。撮りたいものが多くあって時間が足りなくなるほどだった。

<p>1</p> <p>2 行事</p>	<p>教室</p> <p>教室</p>	<p>○ 内野小まつりに向けて、問題を選び、カードに書いたり、地図に表したりする。</p> <p>○ 他のクラスや学年の児童、保護者に問題を出し、答えてもらう。</p>		<p>低学年には、校舎内の問題、高学年や保護者には校外の問題に答えてもらった。「見るはずなのに分からない」「今度探してみる」という声が聞かれた。</p>
<p>常時</p>	<p>教室</p>	<p>○ 給食後昼休み等、お互いに問題を出し合う。</p>		<p>自分の地域だけでなく、他地域の様子に興味を持ち、聞くことができた。</p> <p>友達の写真を見てさらに新しい写真を撮ってくる子も表れた。</p>

②学習指導案（計画段階の指導案）

学習指導案（計画段階の指導案）

単元名 (全8時間)	「ここはどこだ？探してみようまちパーツ」 ～内野の秘密をさぐろう～
学習のねらい	住宅地と田園地帯との景観を構成する要素の多様性に気付き、その特性を感覚的に把握するとともに、その直接的な要因を意識するようになる。 ふだん見慣れた景観に遊びの要素を取り入れた活動を展開し、まちを構成する素材のよさやおもしろさに関心を持たせる。
学習内容	1 どこでしょうクイズ 校内 2 どこでしょうクイズ 校外 3 内野小まつりで どこでしょうクイズ
参考資料 準備品 実施場所等	デジタルカメラ 大型テレビ 学区の地図 探検バック 筆記用具 教室 学区






学習の流れ

時間	学習活動	指導上の留意点
2	1 グループに1台ずつデジタルカメラを持たせ、校内にある特徴的な物を見付け、写真に撮る。	○ 子供が撮ってきたくくなるような写真を教師が提示し、動機付けをする。
1	2 大型テレビを使って問題を出す。	○ 撮ってきた写真をすぐに投影することによって、意欲的に活動させたい。
2	3 学区にある特徴的な物の写真を撮る。	○ 普段通っていても気付かない物、珍しい物を撮ってこさせる。
2	4 内野小まつりで、他学年や保護者に問題を出す。	○ 低学年には、主に校内の問題、高学年、保護者には、学区内の問題を出す。
常時	5 お互いが撮ってきた写真を提示し、問題を出し合う。	○ 提示された写真を見て、通学路途上や学校近くの様子を想起させる。 ○ 友達の問題を見て、自分の身近にも同じような物があることに気付き、写真を撮ってこようというきっかけにする。

①事業実施報告書詳細

事業実施報告書詳細

学校名 浜松市立内野小学校

時数	場所	概要	活動記録	対象者の反応
1	校内	○ 自分の興味を持ったコースの見学で、写真撮影をすることができるとを知る。	面白いと思った物、みんなに紹介したい物の写真を撮って来よう。	カメラを自分たちに任されたことで、意欲満々。
8	学区内	○ デジタルカメラの使い方を学び、グループごとに写真を撮ってくる。		面白そうと思った物を夢中になって撮っていた。
4	教室	○ 写真を選びながら新聞に表す。(新聞作り2時間、発表練習2時間。)		撮りたい写真が多く、写真を一枚に選びきれなかった。そのため、新聞という形になった。
2	教室	○ クラスで発表する。		コース別の学習だったので、他のコースの発表に興味を持って聞いた。
3	教室	○ 2年生へ総合的な学習の内容を紹介する発表会。(練習2時間。発表1時間。)	 	2年生に分かりやすく話すにはどうしたらよいか、どの部分を紹介しようか、クラスのみんなで検討した。 〈児童の感想〉 3年生が分かりやすく説明してくれて楽しかった。 クイズをして、楽しくできた。2年生がしっかり聞いてくれた。

②学習指導案

学習指導案（計画段階の指導案）

単元名 (全 18 時間)	「わたしたちのまちに言葉の贈りもの」 ～内野のよさを発信しよう～
学習のねらい	コース別学習（古墳コース、自然コース、農業コース、ものづくりコース、神社・寺コース、公共コース）に分かれて、地域のよさを見付ける。 見つけたことを新聞の形で、各学級で、そして2年生に発表し広める。
学習内容	1 内野のよさを見付けよう 2 内野のよさを発信しよう 各学級 3 内野のよさを発信しよう 2年生へ
参考資料 準備品 実施場所等	デジタルカメラ 学区の地図 探検バック 筆記用具 教室 学区

学習の流れ

時間	学習活動	指導上の留意点
9	1 各コース（古墳コース、自然コース、農業コース、ものづくりコース、神社・寺コース、公共コース）に1～2台デジタルカメラを持たせ、学区内にある特徴的な物を見付け、写真に撮る。	○ 自分の課題にあった物を見付けて撮るよう助言する。
4	2 撮ってきた写真の中から、みんなに紹介したい物を選び、新聞にまとめる。	○ 紹介したい物は一つに限らず、複数の写真を選んでも良いこととする。
2	3 クラスで発表をする。	○ 新聞を読むのではなく、友達の方を見て伝えるようにさせる。自分のコースだけでなく、他のコースの話も聞き、地域のよさを知るきっかけとする。
3	4 2年生に内野のよさを伝える発表会を開く。	○ 2年生に紹介するために、内容をかみ砕いたり、精選したりさせる。 ○ 発表をするだけでなく、クイズに答えながら楽しく参加してもらえよう工夫をさせる。